別紙様式２

技術相談申込票（貯蔵出荷管理技術相談用）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 署名 |  | 製造者名 |  | |
| 担当者名 |  | | 担当者  御連絡先 |  |
| 実施方法 | いずれかを丸で囲んでください。  ・　臨場　・　来室　・　鑑定官室送付（講評はオンライン）  ・　その他（　　　　　　　　　　） | | | |
| 相談  希望日等 | ・第一希望：令和　　年　　　月　　　日（上旬・中旬・下旬）  ・第二希望：令和　　年　　　月　　　日（上旬・中旬・下旬）  都合の悪い日等（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  ※必ず第二希望まで御記入ください。 | | | |
| 相談項目 | いずれかを丸で囲んでください。また、点数を記載してください。  １　きき酒（点数：　　　点）  ２　強制劣化試験（点数：　　　点）  　　強制劣化（70℃で１週間）させた後、着色度の分析及び官能評価を行い、  貯蔵酒の潜在的な老ねやすさを予測することで、貯蔵酒の出荷の順番や活性  炭の使用量の検討等を行います。  ３　ブレンド等よる技術支援（点数：　　　点）  　　長期在庫が見込まれる貯蔵酒について、ブレンド等による酒質改善支援を行います。 | | | |
| 留意事項 | ・１項目当たり200ｍL程度の酒を準備してください。  ・別紙様式３「貯蔵出荷管理技術相談票」に必要事項を御記入の上、相談当日御持参ください（「鑑定官室送付」の場合は酒に同封してください。）。 | | | |